

埼玉県内の渋滞対策の推進について

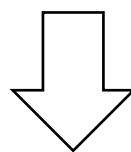
令和6年8月27日

2024(R6)年度 委員会での議論ポイント

■これまでの主な経緯

- 2012(H24)年度 主要渋滞箇所の公表
- 2013(H25)年度 対応方針(案)、渋滞対策(案)の議論
- 2014(H26)年度 優先対策箇所の選定方法の議論
- 2015(H27)年度 主要渋滞箇所の見直し候補箇所の選定
- 2016(H28)年度 主要渋滞箇所の見直し方法の議論、円卓会議の設置
- 2017(H29)年度 ピンポイント渋滞対策の検討
- 2018(H30)年度 主要渋滞箇所の解除、トラックやバス等利用者団体からの要望箇所
- 2019(R1)年度 主要渋滞箇所の見直しに向けた議論、道路利用者会議の要望箇所
- 2020(R2)年度 主要渋滞箇所の見直しに向けた議論、優先対策箇所の選定方法の変更(ボトルネック性の考慮)
- 2021(R3)年度 主要渋滞箇所の見直しに向けた議論
- 2022(R4)年度 主要渋滞箇所の見直しに向けた議論、大規模商業施設の開業前後における交通状況の確認
- 2023(R5)年度 主要渋滞箇所の見直しに向けた議論、川越市におけるTDM実施について

2024(R6)年度 移動性向上委員会 議論のポイント



沿道環境等の変化

道路・交通網の整備等

大型店舗出店

①主要渋滞箇所の見直しに向けた議論

- モニタリング結果による解除候補箇所の確認

②川越市の交通対策の取り組み状況について

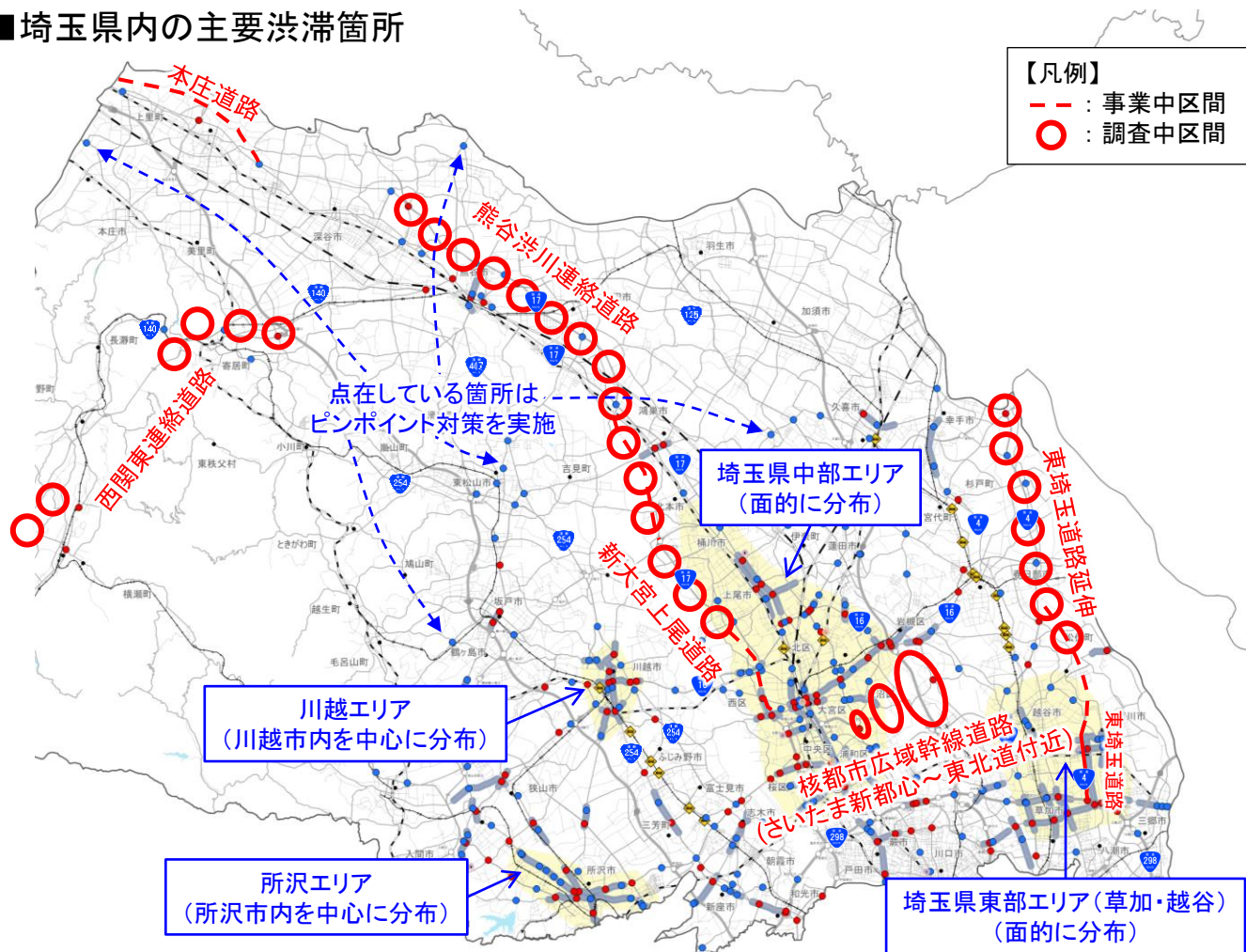
- 現在の課題と今後の取り組む具体的な対策内容等

地域別の交通課題箇所

●地域の特性を踏まえて効果的な対策を実施

- 主要渋滞箇所が面的に分布している「埼玉県中部エリア」「埼玉県東部エリア(草加・越谷)」は幹線道路整備等による広域的な対策を中心に実施。
- 主要渋滞箇所が点在している箇所は引き続きピンポイント対策を実施。
- 主要駅や観光地を中心とした混雑地域はTDM等のソフト対策を実施。

■埼玉県内の主要渋滞箇所



■2012(H24)年度特定箇所

国道・県道・市道

【混雑多発】

- 渋滞損失が多い箇所
または、平日における速度低下箇所
127箇所

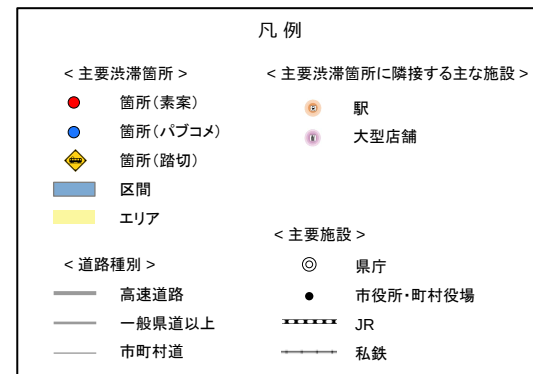
- ボトルネック踏切
17箇所

- 【特定日に混雑】
- 休日における速度低下箇所
16箇所

- 【パブコメによる選定】
216箇所

主要渋滞箇所総数: **376箇所**

4エリア 32区分 138箇所



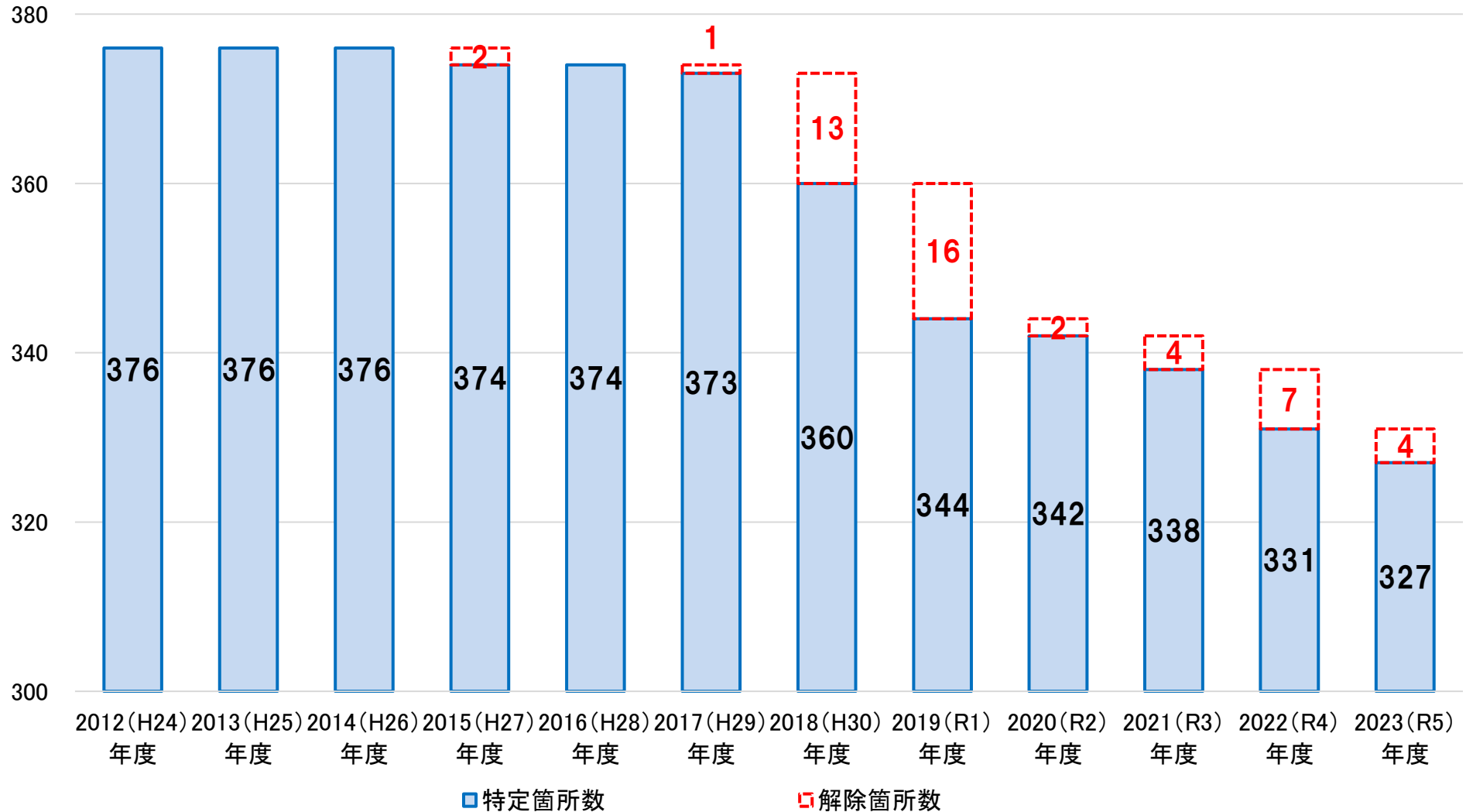
エリア…都市部等、混雑区分・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域
区分…交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区域

主要渋滞箇所 解除状況(国道・県道・市道)

○主要渋滞箇所の解除は、これまでにH27年度2箇所、H29年度1箇所、H30年度13箇所、R1年度16箇所、R2年度2箇所、R3年度4箇所、R4年度7箇所、R5年度4箇所の計49箇所解除。

○R5年度末時点で、特定箇所は327箇所。

【主要渋滞箇所の解除経緯】



2023年度以降の主な開通箇所と今後の開通予定箇所

No	開通時期	地区名	事業名称	対象概要	事業者
47	2023.7	志木市・富士見市	一般国道254号和光富士見バイパス（志木市～富士見市）	新設県道の整備 L=1.4km	事業者
48	2023.11	三郷市	三郷流山橋有料道路	埼玉県三郷市前間地内～千葉県流山市三輪野地内 L=2.0km	埼玉県
49	2023.11	さいたま市	一般国道463号越谷浦和バイパス（鶴巻ランプ）	Dランプ：R463越谷方面からR122川口方面へのアクセス Iランプ：R122岩槻方面からR463浦和駅方面へのアクセス Gランプ：東北自動車道岩槻方面からR463浦和駅方面へのアクセス	埼玉県道路公社
50	2023.11	埼玉県	第二産業道路（県道さいたま菖蒲線）原市平塚工区	新設県道の整備 L=0.9km	さいたま市
51	2024.3	さいたま市	道場三室線（与野中央通り～新大宮バイパス）	新設道路の整備 L=1.2km	埼玉県
52	2024.3	鶴ヶ島市	一般国道407号鶴ヶ島日高バイパス（鶴ヶ島工区）	新設県道の整備 L=0.6km	さいたま市
53	2024.3	羽生市	県道羽生外野栗橋線バイパス	新設県道の整備 L=1.9km	埼玉県
54	2024.3	寄居町	県道赤浜小川線バイパス	新設県道の整備 L=1.4km	埼玉県
55	2024.7	越谷市・吉川市	越谷吉川線	橋梁の架け替え・4車線化L=1.1km	埼玉県

2022年度までの主な開通箇所

No	開通時期	地区名	事業名称	No	開通時期	地区名	事業名称	No	開通時期	地区名	事業名称
1	2013.3	所沢市	県道所沢堀兼狭山線	20	2018.6	三郷市	東京外かく環状道路（三郷南IC～高谷JCT）	41	2022.3	加須市	県道久喜騎西線バイパス
2	2013.9	秩父市	県道皆野両神荒川線（費川工区第Ⅰ期整備区間）	21	2019.3	川越市	県道川越北環状線（小室工区）	42	2022.3	深谷市	県道花園本庄線
3	2014.12	羽生市	国道122号昭和橋	22	2019.3	さいたま市	三橋中央通線（三橋工区）	43	2023.3	久喜市・幸手市	圏央道4車線化（久喜白岡JCT～幸手IC）
4	2015.3	桶川市	圏央道（久喜白岡JCT～境古河IC）	23	2019.3	さいたま市	大谷場高木線（道場工区）	44	2023.3	日高市	日高川島線 南平沢工区
5	2015.3	春日部市	国道4号春日部古河バイパス	24	2019.4	熊谷市	県道熊谷羽生線	45	2023.3	小川町	県道本田小川線バイパス
6	2015.3	飯能市	国道299号吾野トンネル	25	2019.5	熊谷市	県道熊谷館林線	46	2023.3	三郷市	三郷流山線バイパス（一部区間）
7	2015.9	東松山市	東松山桶川線（北本立体）	26	2019.7	熊谷市	県道青山熊谷線				
8	2015.1	桶川市	圏央道（桶川北本IC～白岡菖蒲IC）	27	2019.8	熊谷市	県道熊谷太田線				
9	2016.2	東松山市	県道岩殿観音南戸守線バイパス	28	2020.1	杉戸町	県道次木杉戸線				
10	2016.4	上尾市	国道17号BP上尾道路（川田谷（狐塚）交差点～小敷谷東交差点付近）	29	2020.3	加須市	国道125号栗橋大利根バイパス				
11	2016.12	入間市	国道407号東松山バイパス（東松山市下野本～東松山市あずま町4丁目）	30	2020.3	所沢市	県道練馬所沢線（下安松工区）				
12	2017.3	越谷市	県道越谷八潮線	31	2020.12	深谷市	花園本庄線				
13	2017.3	秩父市	国道140号皆野秩父バイパス（第一期区間）	32	2021.1	加須市	久喜騎西線				
14	2017.3	入間市	国道16号入間狭山拡幅	33	2021.1	小川町	本田小川線				
15	2017.7	飯能市	国道299号台飯能工区	34	2021.2	ときがわ町	大野東松山線				
16	2017.7	さいたま市	第二産業道路（大和田工区）	35	2021.3	幸手市	幸手境線				
17	2018.3	秩父市	国道140号皆野秩父バイパス（第二期区間）	36	2021.3	日高市	国道407号 鶴ヶ島日高バイパス				
18	2018.3	深谷市	伊勢崎市深谷線 上武大橋	37	2021.3	松伏町	越谷野田線				
19	2018.3	加須市	国道354号 板倉北川辺バイパス	38	2021.3	上里町	児玉新町線				
				39	2021.3	さいたま市	田島大牧線（2工区）				
				40	2021.9	鶴ヶ島市	国道407号鶴ヶ島日高バイパス				

【埼玉県の開通箇所】



<参考>令和6年度 GW期間中の交通状況

○令和6年度GW期間中の交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析した結果を本省にて公表（7/10）。埼玉県内の交通状況は以下の通り。

※混雑地域（所要時間3割増加地域）、混雑区間（所要時間1.5倍以上の日が3日以上）を抜粋して掲載。

県道143号 神保原停車場線
上里町・神保原町

国道17号
深谷市・本田ヶ谷

国道140号
寄居町・深谷市境

国道140・299号
秩父市・横瀬町
※特に混雑が確認されたエリア

県道15号 川越日高線
川越市・小仙波

県道216号 上野さいたま線
さいたま市北区・大成町(三)

県道2号 さいたま春日部線
さいたま市西区・三橋(五)

国道122号
羽生市・上新郷
※特に混雑が確認されたエリア

県道147号 栗橋停車場線
幸手市・栗橋北(栗橋駅付近)

県道26号 境杉戸線
幸手市・惣新田

国道16号
春日部市・下柳

県道19号 越谷野田線
松伏町・金杉(野田橋付近)

国道17号
さいたま市中央区・上峰付近

県道29号 草加流山線
三郷市・早稲田(流山橋付近)

混雑地域
■ : 所要時間が平常時の平日よりも1割増加の地域
■ : 所要時間が平常時の平日よりも3割増加の地域
混雑区間
■ : 平常時の平日より所要時間が1.5倍以上の日が1日以上
■ : 平常時の平日より所要時間が1.5倍以上の日が3日以上